

臨床研究ボランティア募集

-おしりの機能の研究について-

大阪公立大学医学部附属病院の消化器内科では便秘の専門外来を行っており、便秘に重要なおしり(直腸と肛門)の機能について研究しています。

本研究では便秘症ではない方で以下のおしりの機能の基準値を確立することを目的としています。便秘の研究のためにご協力をよろしくお願いいたします。

- ✓ おしりをしめたり、ゆるめたり、排便時にしっかりといきめる機能
- ✓ おしりの感覚

対象: 18歳以上で便秘症のない健康な方

検査内容

- ①便秘や日常生活、健康などに関するアンケート調査
- ②直腸肛門機能検査(おしりから専用のカテーテルや風船を10cm程度入れ、お尻の機能を測定します。痛みはなく、検査中のプライバシーは配慮されます。)
- ③直腸粘膜の採取(大腸カメラで直腸の粘膜を少量採取)と便の採取(便を採って持ってきていただきます)(同意され必要と判断した方のみ)



スケジュールと負担軽減費

火曜午後 12時30分～2時、1時30分～3時(2人) (※①と②と③の方)

または

金曜午後 1時30分～2時30分、2時～3時、2時30分～3時30分、3時～4時(4人)
(※①と②のみの方)

【来院1回目(所要時間 1～1.5時間、5000円)】

研究の説明・同意の取得と①アンケート調査、②直腸肛門機能検査
該当する方のみ③直腸粘膜の採取も行います

【来院2回目(提出のみ 5000円)】

便の提出(来院1回目に直腸粘膜の採取を行った方のみ)



参加をご希望の方は以下にお問い合わせをお願いします。

大阪公立大学医学部附属病院 臨床研究・イノベーション推進センター 受付窓口

☎0120-238-500 受付時間: 平日 9:00～17:00(土日祝休み)

<http://omu.info/gehchwkd> から申し込み OK 右の QR コードからアクセスも可

